



2017年 夏目漱石生誕150周年に向けて

SOSEKI

夏目漱石

入場無料

記念施設整備プロジェクト vol.2
関川夏央氏講演・対談と朗読『こゝろ』

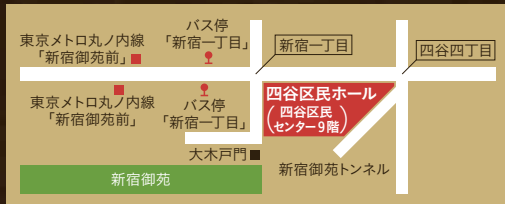


新宿区で生まれ、その生涯を閉じた、新宿ゆかりの文豪・夏目漱石。区では、漱石生誕150周年に当る平成29年(2017年)2月の開館を目指して、(仮称)「漱石山房」記念館の整備を進めるとともに、夏目漱石に関するイベントを継続的に開催し、漱石やその作品の魅力について広く発信していきます。



▼日時
平成26年 2月9日(日)
開演：午後2時(開場：午後1時30分)

▼会場
四谷区民ホール(四谷区民センター9階)
新宿区内藤町87



▼申込方法
催し物名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望人数(応募者を含め最大3名まで)を記入し、はがきまたはFAXで下記までお送り下さい。 ※応募者多数の場合は抽選。

締め切り：平成26年1月10日(金)必着

問合せ先・申込先

新宿区地域文化部文化観光課文化資源係
〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1
電話 03-5273-3563 FAX 03-3209-1500

新宿区公式HP
<http://www.city.shinjuku.lg.jp>

第1部 講演

「漱石と明治の文学界」

講師：関川夏央(作家)



第2部 朗読

夏目漱石『こゝろ』

朗読：榎木孝明(俳優)
演奏：里地帰(二胡奏者)



第3部 対談

関川夏央
×半藤一利(作家)



講演・対談 「漱石と明治の文学界」



関川 夏央 (作家)

昭和24年(1949)新潟県生まれ。上智大学外国語学部中退。昭和59年(1984)、『海峡を越えたホームラン』で第7回講談社ノンフィクション賞、平成10年(1998)、『坊っちゃん』の時代』で第2回手塚治虫文化賞を受賞。平成13年(2001)には、「人間と時代を捉えた幅広い創作活動」により、第4回司馬遼太郎賞を、平成14年(2002)には『昭和が明るかった頃』で第19回講談社エッセイ賞を受賞。近著に、『子規、最後の八年』『昭和と三十年代 演習』『夏目さんちの黒いネコ』などがある。

朗読 夏目漱石『こゝろ』



榎木 孝明 (俳優・水彩画家)

鹿児島県出身。武蔵野美術大学に学び劇団四季を経て、NHK朝の連続テレビ小説『ロマンス』主演でテレビデビュー。得意の殺陣を生かした時代劇から現代劇まで俳優として、映画・テレビ・舞台と幅広く活躍する。またアジアを中心に世界各地を旅し、水彩画を描き続ける画家としても知られる。毎年全国で個展を開催し、著書に画文集、エッセイ集など多数。

— 榎木孝明公式ホームページ <http://www.officetaka.co.jp/>

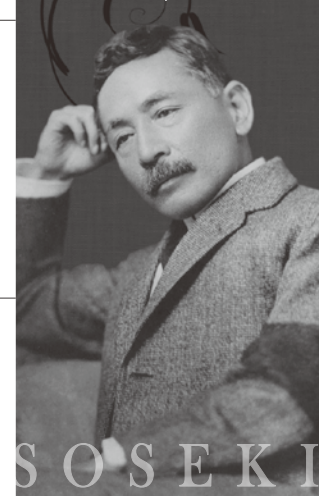
対談 「関川 夏央×半藤 一利」



半藤 一利 (作家)

昭和5年(1930)東京都生まれ。東京大学文学部卒。「週刊文春」「文藝春秋」編集長、専務取締役、同社顧問などを歴任。『日本のいちばん長い日』『日露戦争史』『幕末史』など著書多数。平成5年(1993)『漱石先生ぞな、もし』で第12回新田次郎文学賞、平成22年(2010)『ノモンハン』で第7回山本七平賞、『昭和史』で毎日出版文化賞特別賞をそれぞれ受賞。

夏目漱石
記念施設整備プロジェクト vol.2
「関川夏央氏講演・対談と朗読『こゝろ』」

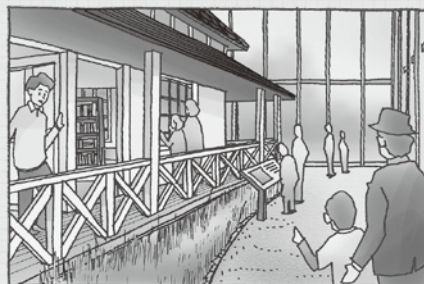


2 漱石を発信する活気と賑わいのある記念館に
漱石文学とともに、ゆったりと時を過ごす記念館に

記念館内に
書齋・客間・
ベランダ式回廊など
「漱石山房」の
一部を再現

常設展のほか
企画展や講座・
イベントを開催し、
漱石やその文学の
世界を紹介

漱石に関する本を
読みながら、
ゆったりと過ごせる
図書室やカフェを
設置



▲ 漱石山房の再現展示イメージの一例

2 夏目漱石記念施設整備基金にご協力を

区民の皆さんをはじめ、多くの方にお力添えをいただきたいと考え、「夏目漱石記念施設整備基金」を設置しました。2億円を目標額として、7月から寄付の受付を開始し、11月末現在で約3,100万円のご寄付をいただいています。ご厚志をお寄せいただいた皆さんに心より御礼申し上げます。寄付者のお名前は、新宿区公式ホームページでご紹介しています。引き続き、皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

参加申し込み方法

FAXで	FAX 番号: 03-3209-1500		※切りとらずにこのまま送信して下さい	
	ふりがな		参加人数	○を付けてください 1名・2名・3名
	お名前		電話番号	
	〒	ご住所		
はがきで	①催し物名【2/9 漱石イベント】 ②住所(郵便番号) ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤参加希望人数(応募者本人を含め、最大3名まで) を記入し、下記宛先までお送りください。 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区地域文化部文化観光課 宛			
申込期間	平成26年1月10日(金) 必着 募集案内は「広報しんじゅく」12月15日号や区ホームページにも掲載いたします。 ※応募者多数の場合は抽選となります。 ※受付の順番は抽選に一切関係ありません。			